



第15回

中学生が挑戦！ むなかたの次世代 リーダー養成塾

市では将来を担う子どもたちや子育て世代の人たちを応援しています。今回は新市制10周年と日本の次世代リーダー養成10周年を記念して、市内の中学1、2年生30人を対象に「むなかたの次世代リーダー養成塾」をグローバルアリーナで1月11日から2泊3日で開校しました。

問い合わせ先

コミュニケーション・協働推進課
市民活動係(メイトム宗像)

☎(36)0311



3日間の決意を熱く語る岩佐さん(手前中央)

入塾式では、玄海中学校2年の岩佐勇汰さんが「リーダー塾で学びながら周りのみんなと積極的にコミュニケーションを取り、楽しく学

宗像の魅力を感じて

毎年夏にグローバルアリーナで実施している日本の次世代リーダー養成塾は、全国の高校生を対象とし、日本だけでなく世界に通用するリーダーを育成するサマースクールです。今回の「むなかたの次世代リーダー養成塾」は、宗像の志の高い中学生を発掘し、さらに飛躍してもらおうという初の試みです。

べる2泊3日にしたいです。たくさん学んで、たくさん質問をして今後の学校生活や日常生活、社会活動に生かしていきたいです」と塾生を代表して決意表明をしました。塾長の谷井博美市長は「みなさんのふるさとである宗像は、歴史・文化・自然がとても豊かなまちです。元気で魅力あ

宗像を発信する お弁当のデザインを考えよう

むなかたの次世代リーダー養成塾のテーマは「宗像の魅力を発信しよう!」。3日間でさまざまな講師たちの講義を受けたり、ワークショップを実施したりしながら、宗像についてじっくり考え、最終的にはグループごとに「宗像を発信する魅力的なお弁当のデザイン」を考案します。

JR九州の豪華寝台列車「ななつ星」をデザインする



お弁当づくりのアドバイスをする水戸岡さん(右)



地元の人たちに話を聞いてアイデアが膨らみます

中身について一緒に語り合いました。ゲスト講師たちは「農産物や水産物は旬がおいしい。旬のものを食べたほうがおいしい」「お弁当は1番のメイン

目標も達成 充実した3日間

最終日は、塾長ら関係者を審査員として招き、各グループが考えたお弁当のデザインを発表。優秀賞など表彰を実施しました。「三女神」や「鐘崎天然トラフク」「北斗の水くみ」「沖ノ島の国宝」「親から子どもへの贈り物」などをコンセプトに、いずれのグループも宗像の魅力が詰まった個性とアイデアが光るお

弁当のデザインが出来上がりました。河東中学校2年の三吉菜々美さんは「最初はみんなと話せなかつたけれど、徐々に話せるようになって、友達もできました。目標として、人前で話すことが苦手なので克服したいと掲げました。グループのリーダーも務め、たくさん発言することができたので、達成できたと思



元気いっぱいにお弁当デザインを説明



発表に向けて大慌てで準備をする塾生ら

舞台裏

■昨年6月から開始した市フェイスブック。市政情報だけでなく、親しみやすい情報もリアルタイムで発信され、広報紙とは違った形で宗像のことを知ることができるようになりました。市民のみなさんのダイレクトな意見をもらえるので、とてもためになる。宗像の素晴らしさを伝えられるよう、これからも魅力的な情報をどんどん発信していきたい(り)

■宗像に住んで18年になるが、知人に初めて大島を車で案内してもらった。砲台跡から風車が見える景色に感動(3月2日(日)にオープンする九州オルレ「宗像・大島コース」)■今度は、自然を満喫しながらコースを歩いて、もう一度あの風景を見に行きたい(く)

■オイルやピクルスなど、ヘルシーで人気のオリブ。昨年12月、大島で実施されたオリブの植樹式では、大島小・中学生と地元の人たちが100本の苗木を植樹した。島の自然をたくさん浴びて育ったオリブが、大島の新しい特産品になるのが待ち遠しい(大島産オリブを使っておいしい料理を自分で作れるよう、料理の勉強を始めようかな(お)